

2013年度 国際研究セミナー

Dark tourism experiences: genocide tourism in Rwanda

ダークツーリズム：ルワンダ、ジェノサイド跡地における観光経験

観光と開発、持続可能な開発、復興における観光の役割などの分野で世界をリードされているリチャード・シャープリー教授をお招きし、「ダークツーリズム」をテーマに観光学研究の最先端をご紹介いただきます。

事前の参加申込や入場料は不要です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

2014年 3月 20日 (木)
16時15分～17時45分

「2013年度 観光教育セミナー Tourism Education in the UK: trends and challenges
—イギリスにおける観光教育：現状と課題」に引き続いて実施します。

会場：和歌山大学 観光学部棟 T-101 教室
(和歌山市栄谷 930 番地)

講師：Prof. Richard Sharpley
(University of Central Lancashire)

* 講演は英語で行われますが、日本語での解説、通訳があります。



講師紹介：

リチャード・シャープリー教授 (Prof. Richard Sharpley)
Professor of Tourism & Development
School of Sport, Tourism & The Outdoors
University of Central Lancashire



ノースアンブリア大学（観光学教授）、リンカーン大学教授（観光学教授、ツーリズム・レクリエーションマネジメント学部長）
を経て現職。ツーリズム研究の中心的学術誌 *Tourism Planning & Development*, *Annals of Tourism Research*
他の編集委員を務める。主な研究領域は「観光と開発」「島嶼圏における観光」「ルーラルツーリズム」「観光社会学」など。

[主な著書]

- Tourism and Development in the Developing World* (2008, with David Telfer)
Tourism, Tourists and Society, 4th Edition (2008)
The Darker Side of Travel; The Theory and Practice of Dark Tourism (2009, with Philip Stone)
Tourism, Development and Environment: Beyond Sustainability (2009)
Tourist Experience: Contemporary Perspectives (2011, with Philip Stone)

お問い合わせ先：和歌山大学観光学部 観光教育研究センター

〒640-8510 和歌山市栄谷 930

TEL / FAX 073-457-8553 E-mail tourism-er@center.wakayama-u.ac.jp

共催：和歌山大学観光学部、和歌山大学観光学会